



2023年2月10日
日本地震再保険株式会社

2021年福島県沖を震源とする地震から2年 (地震保険金の支払いは2,467億円)

2021年2月に発生した福島県沖を震源とする地震から2年を迎えました。本地震により被災された皆様方に謹んでお見舞いを申しあげますとともに、被災地域の一日も早い復興を心より祈念申しあげます。

2021年福島県沖を震源とする地震では、被災者の生活の安定に寄与することを目的として政府と民間の損害保険会社が共同で運営する地震保険から2,467億円の保険金が支払われました。

当社は、地震保険の保険金支払い状況などのお知らせを通じて、地震保険へ加入することや防災・減災に取り組むことの大切さをお伝えしています。

1. 2021年福島県沖を震源とする地震の概要（内閣府「令和3年版 防災白書」より）

令和3年2月13日23時07分に福島県沖の深さ55kmでマグニチュード7.3の地震が発生し、福島県国見町、相馬市、新地町および宮城県蔵王町で震度6強を観測したほか、東北地方を中心に北海道から中国地方にかけて震度6弱から1を観測しました。

この地震により、死者は1名（福島県）、重傷者は16名（岩手県1名、宮城県6名、福島県4名、栃木県3名、埼玉県1名、千葉県1名）、軽傷者は170名となりました（消防庁情報、令和3年5月21日現在）。

住家被害については、全壊が96棟、半壊・一部損壊が28,985棟となりました（消防庁情報、令和3年5月21日現在）。

この地震の影響で、東京電力管内および東北電力管内で最大95万戸の停電が発生するとともに、宮城県、福島県、茨城県、栃木県において最大26,000戸超の断水が発生するなど、ライフラインへの被害のほか、土砂崩れによる道路の通行止め、鉄道の運休等の交通インフラにも被害が発生しました。

2. 地震保険の再保険金支払い状況

2021年福島県沖を震源とする地震は、地震保険制度の発足以来3番目に大きな支払いとなっています。

地震名	発生日	規模	再保険金（2022年3月31日現在）	
			件数	金額
福島県沖を震源とする地震	2021年2月13日	M7.3	239,599件	2,467億円

（注1）損害保険会社が契約者にお支払いした保険金と当社が損害保険会社に支払う再保険金は、最終的に同額となります。

（注2）再保険金の支払額が多かった上位20地震等についてはこちらをご覧ください。

→ <https://www.nihonjishin.co.jp/data/payment-status.html>

（注3）2023年3月31日現在の数値は、本年7月末頃に当社ホームページ（上記URL）に掲載します。

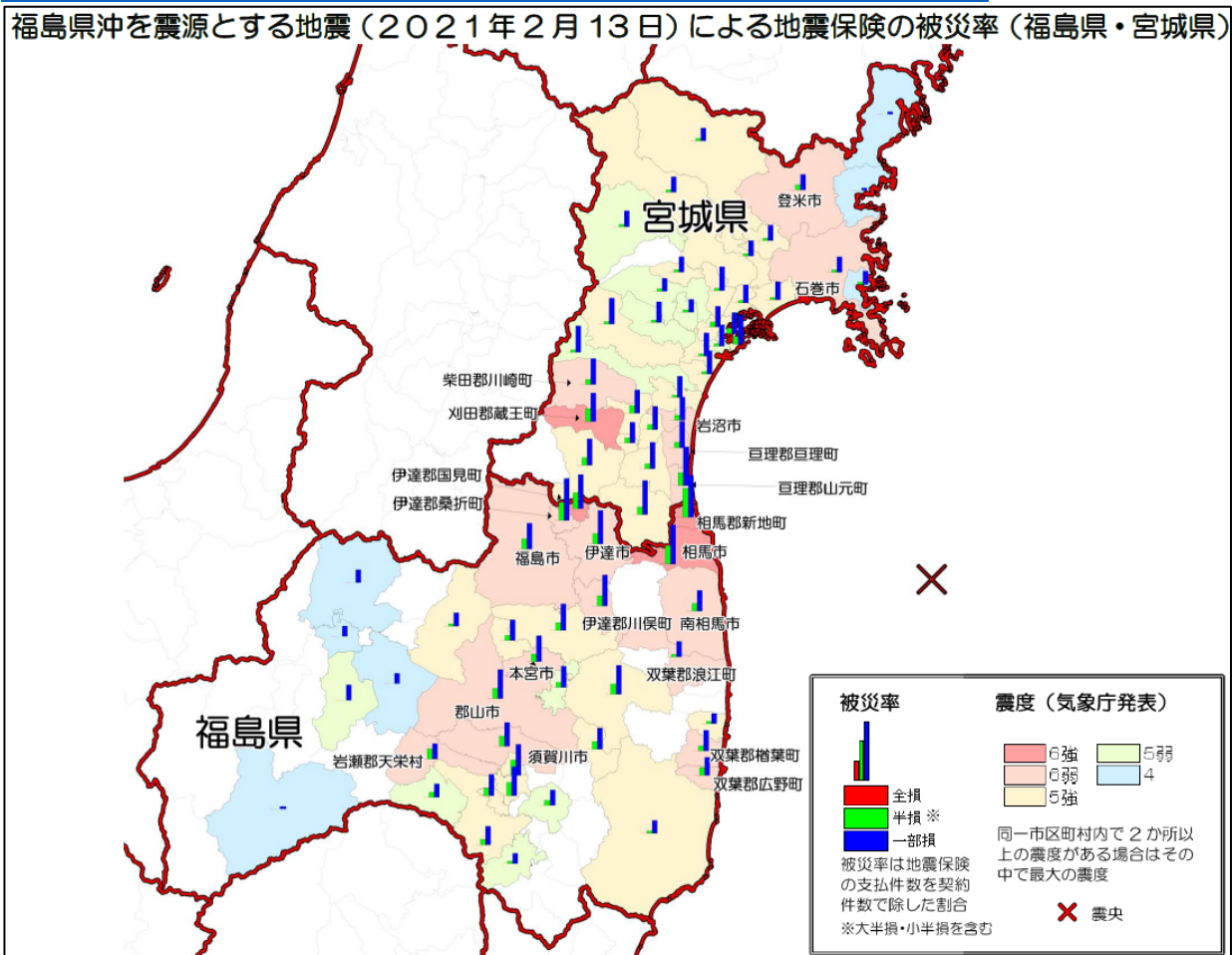
3. 地震保険の被災率

2021年福島県沖を震源とする地震による地震保険の「被災率」が損害保険料率算出機構から公表されています。この被災率は「地震保険金が支払われた件数」を「その地域の地震保険の契約件数」で除した割合であり、いわば被災地で地震保険に加入されていた方のうち、どの位の方が保険金を受け取られたかをあらわす指標と言えます。

これによると、震度6強を記録した地域では**42.0%~74.2%**、震度6弱の地域では**18.8%~61.1%**、宮城県全体で**25.2%**、福島県全体で**29.7%**の契約者の方々が、一部損以上の保険金をお受け取りになり、被災後の生活再建にお役立ていただいたことが分かります。

<損害保険料率算出機構ウェブサイトより>

https://www.giroj.or.jp/databank/e_damage_ratio/2021fukushima.html



市町村別の被災率（6弱以上の地域を抜粋）

都道府県名	市区町村名	被災率 (%)					震度 (参考)
		全損	大半損	半損	小半損	一部損	
宮城県	石巻市	0.0	0.2	0.4	2.1	16.1	6弱
	岩沼市	0.1	0.5	0.7	3.3	24.5	6弱
	登米市	0.0	0.4	0.9	4.0	16.6	6弱
	刈田郡蔵王町	0.6	2.1	0.8	9.9	28.6	6強
	柴田郡川崎町	0.3	0.2	0.7	4.1	27.0	6弱
	亶理郡亶理町	0.1	0.6	0.6	3.6	27.9	6弱
	亶理郡山元町	0.4	1.0	1.6	10.5	39.9	6弱
	全体（震度5強以下の地域を含む）	0.0	0.3	0.5	2.5	21.9	

都道府県名	市区町村名	被災率 (%)					震度 (参考)
		全損	大半損	半損	小半損	一部損	
福島県	福島市	0.1	1.1	1.1	7.4	26.2	6弱
	郡山市	0.2	1.3	1.4	8.5	30.0	6弱
	須賀川市	0.2	1.2	1.3	8.1	24.7	6弱
	相馬市	0.5	2.5	2.5	14.4	40.6	6強
	南相馬市	0.0	0.8	0.9	5.8	21.2	6弱
	伊達市	0.1	1.1	1.4	9.4	33.6	6弱
	本宮市	0.2	0.8	1.1	6.0	25.9	6弱
	伊達郡桑折町	0.5	1.9	1.8	14.0	42.9	6弱
	伊達郡国見町	0.1	2.5	1.3	12.3	33.8	6強
	伊達郡川俣町	0.4	0.6	1.2	8.3	30.8	6弱
	岩瀬郡天栄村	0.3	1.7	1.2	8.2	17.0	6弱
	双葉郡広野町	0.0	0.5	1.3	5.7	17.4	6弱
	双葉郡楡葉町	0.0	0.9	0.3	4.5	20.3	6弱
	双葉郡浪江町	0.1	0.1	0.1	3.6	15.7	6弱
	相馬郡新地町	0.9	5.1	3.5	20.9	43.8	6強
	全体 (震度5強以下の地域を含む)	0.1	0.8	0.9	5.9	22.0	

4. 地震保険の普及状況

主な被災地域における地震保険の付帯率（火災保険のご契約者のうち地震保険をセットした割合）は次のとおりです。

	宮城県	福島県	全国平均
付帯率	88.7%	79.3%	69.0%

(注1) 損害保険料率算出機構ウェブサイト <https://www.giroj.or.jp/>の公表データに基づく数値

(注2) 付帯率は 2021 年度に契約された火災保険（住宅物件）契約件数のうち、地震保険を付帯している件数の割合

以上

<お問合せ先>

日本地震再保険株式会社

管理・企画部（企画・広報） おぶせ 小布施 正紀

（電話）03-3664-6078 （FAX）03-3664-6169（Eメール）m-obuse@nihonjishin.co.jp

（URL）<https://www.nihonjishin.co.jp/>

当社では、地震保険の付帯率向上や防災・減災を推進する活動を通じて、国連サミットで採択された SDGs（Sustainable Development Goals）の達成に向けた取り組みを進めています。

